

## 事業者向け

## 放課後等デイサービス自己評価表

寺岡社っこ 2018年12月実施

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	1	3	2	・必要に応じ事務室、洗面所前スペース等を活用・テーブルの位置をずらすなどして広く場所を作っている
	②	職員の配置数は適切であるか		4	2	・人数により急な場合でも調整必要・職員募集と同時に待遇改善を要求している
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		2	4	・スロープの設置(改善目標)・安全確保のため複数職員で介助している
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	1	3	1	・明確な目標設定・ミーティング等で繰り返し意識を高める(改善目標)
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	1	1	・全職員での共有と改善に向けての検討(改善目標)
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3		2	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			1	4
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			・外部研修への参加の機会を増やす(改善目標)
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	2		・アセスメントのより適切な実施・ニーズや課題の変化を見つける(改善目標)
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	3	1	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	1	4		・行事計画も全職員の参加でつくりたい(改善目標)・案をもとにみんなで考えている
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			・メンバー、場所など変化をつけていく・もっと活動を豊かに(改善目標)
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	2		・個人支援についてもっと深く検討する
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			・最低、おやつと帰りの会は集団活動とし、みんなで参加できるようしている
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			・活動中も声を掛け合い支援についてコミュニケーションをとる・個々の職員の利用児への支援について深く検討する(改善目標)
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	1	2	・状況に応じ当日に振り返る(改善目標)・翌日のミーティング時に振り返っている
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	2		・正しい記録の取り方を共有、実行する(改善目標)
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			・全職員で行っているが、より丁寧なモニタリングの実施を(改善目標)
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	3	2		・ガイドラインの読み込みと共有をより深める、ガイドラインを実践し遊びを通して成功体験を増やす(改善目標)

関係機関や保護者との連携	(20) 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	1		・参加する担当は決まっているため全職員の意見を事前に共有し参加している。
	(21) 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5			・より積極的に情報共有、相談等していく(改善目標)
	(22) 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				
	(23) 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	2	2	・現在は保護者の持参する記録を参考にしているが、必要に応じ積極的に情報共有していく(改善目標)
	(24) 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	1	1	・小学生対象のため中学進学時など次の事業所に情報提供している
	(25) 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	1	2	・現在は学校を通じて、に留まっているが、積極的に提案したり支援についての研修を受けていく(改善目標)
	(26) 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			3	・機会を設けてはいないが外出先で遊ぶことはあるので、適切な関わり方を伝えていく(改善目標)
	(27) (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1		4	
	(28) 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			
	(29) 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	3		・保護者の意見を尊重しながら適切と思われる対応を伝え支援していく(改善目標)
保護者への説明責任等	(30) 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			・伝えているつもりではあるが、より分かりやすく伝えていく(改善目標)
	(31) 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			・個人的な意見にならないよう職員間で共有し伝えている
	(32) 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	1	1	・保護者茶話会への出席が増えるよう、持ち方、内容等検討していく(改善目標)
	(33) 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			・迅速に職員間で共有し対応していくことと、苦情がないよう気をつけていく(改善目標)
	(34) 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			・活動内容を伝え利用児、保護者が見て楽しいものを作る・会報の回数増(改善目標)
事業運営	(35) 個人情報に十分注意しているか	5			
	(36) 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			・連絡帳や送迎時、また電話、メールなど活用し、配慮している。(子どもに対して)ことばだけでなく視覚提示も心がけている
	(37) 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	1	1	・訪問やボランティ等の受け入れを今後も積極的に行っていく・掲示板の有効活用(改善目標)

非常時等の対応	(38) 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	1	1	・見直し等改訂した場合は速やかに周知する・感染症対応マニュアルの周知(改善目標)
	(39) 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			・訓練で明らかになった課題を共有し改め個々の職員が常に心がける(改善目標)
	(40) 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			・年に2回の研修を実施しているが、今後は外部研修にも積極的に参加していく(改善目標)
	(41) どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5			・記録について職員間で共有しているがより具体的な対応の共有が必要(改善目標)・個別支援計画に記載し説明している
	(42) 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	1		・医師の指示書はないことが多いが、保護者との情報共有をしっかり行い確実な実行を心がけている
	(43) ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2	1	2	・報告書は作成し共有しているが今後は、細かい事例でも確認、記録に残していく(改善目標)